

## 人材養成その他教育研究上の目的

### 〔先端数理科学研究科〕

先端数理科学研究科は、「社会に貢献する数理科学の創造，展開及び発信」という共通の理念の下，社会に現れる複雑な諸問題に向き合い，問題の本質を同定する洞察力と現実的な問題解決能力を身につけ，主体的に新分野を開拓する独創力がある人材の育成を目指す。

### 【現象数理学専攻】

現象数理学専攻では、「社会に発信し，社会に貢献する数理科学」を目指す文理融合・領域横断型の教育研究を展開することにより，自然，社会，生物等に現れる複雑なシステムを先端的な数理科学を用いて解明し，これを社会に還元することにより社会イノベーションの実現を図り，人類の福祉の向上に寄与することを目的とする。この理念の下に，本専攻は，高度で幅広い数理科学的素養を身につけ，様々な現象とのインタフェースとなって数学と諸科学の掛け橋を構築する力を持った国際的に活躍できる人材の育成を目指す。

博士前期課程では，数学と諸科学の融合を目指す現象数理学的思考及び技術を身につけた研究者又は高度専門職業人を育成する。博士後期課程では，博士前期課程の人材養成の目的を踏まえつつ，更に研究者として自立して研究活動を行う人材を育成する。

### 【先端メディアサイエンス専攻】

先端メディアサイエンス専攻では，数理科学的なアプローチで先端メディア技術を実現し，人に満足感や面白さ等の精神的豊かさを与えて，社会文化の発展に寄与し，人の心を動かす新しい情報学の世界的な教育研究拠点を目指す。

博士前期課程では，数理科学的素養と情報科学の基礎理論を身につけ，多様な情報システムを自在にプログラミングできる技術を備えて，人の感性や心理を考慮した情報メディアシステムの研究開発，企画及び構築を行う IT 技術者並びにヒューマンインタフェースをデザインする人材を育成する。博士後期課程では，高い独創性を兼ね備えて，情報メディアの先端をリードする研究者及び高度専門職業人を育成する。

### 【ネットワークデザイン専攻】

ネットワークデザイン専攻では，様々な形態で時代とともに変遷していくネットワークを，工学的な視点から運用，計画及び解析することができる人材を育成する。また，現代社会においてネットワークは種々のものを繋ぐことによって，新たな付加価値を創造する特性があることから，本専攻ではネットワークにおけるユーザの行動パターン，ユーザ満足度，ビジネスモデルに対して分析力を持った人材を育てる。

博士前期課程では，持続可能な社会の基盤を支えるネットワークシステムの運用及び計画を行う高度な専門力を持った視野の広い技術者を育成する。博士後期課程では，主体的に新分野を開拓する独創力があり，国際的に活躍するグローバルな人材を育成する。